

生協宅配

高齢化社会における生協宅配の役割

～ コープネットの宅配事業 ～

1 概要

コープネット事業連合は、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都、長野県、新潟県の地域生協連合であり1992年に設立され、主な事業は宅配事業と店舗事業である。宅配事業は、拠点となる宅配センターを123ヶ所設置して「コープデリ」として事業ブランドを確立して宅配事業を推進している。特に高齢者向けについては、少量パックや配送料の半額など多様なサービスを展開している。

2 背景ときっかけ

生活協同組合(以下「生協」)は、消費者の願いを協同して助け合いながら実現していく消費者の組織であり、出資金により運営に参加していくことが基本である。

生協は、販売事業ではなく、購入いただいたものを届ける購買事業を基本として宅配が行われている。こうした背景のもとに、宅配事業を展開するとともに高齢化の進展を踏まえ、高齢者組合員向けのサービスや2008年の改正生活協同組合法を踏まえ、高齢者等が中心となっている介護施設、福祉施設などの宅配も展開している。

3 取組の内容

1. 宅配事業について

対象地域：茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、東京都、長野県、新潟県

取扱金額：3,200億円(2009年度:宅配事業)

取扱商品：約3,000アイテム(生鮮食料品から日用品)

商品の発注：組合員から配送員に注文書を手渡しするか、
インターネットからの注文もできる

受取方法：個人宅配、グループ単位、職場、地域ステーション
(スーパー跡地利用等)で受取ができる

個配手数料：1回約200円、加入者の世帯主もしくは夫婦のどちらかが65歳または70歳、75歳
以上であれば高齢者割引の適用になる



4 取組の効果

- 組合員であれば地域に関係なく宅配サービスが受けられる。
- かさばる商品や小分け・個包装などの宅配は、高齢者に好評で指示されている。
- グループ単位などで商品を受け取る配達では、地域コミュニティの維持に繋がる。

5 取組上の工夫

- 隣接する地域の生協と連携し、商品の共同仕入れ、開発、情報システム、物流統合を通じて事業の効率化を図っている。
- 高齢者に対して、配送割引(シルバー割引)や小分け・個包装などのサービスを実施している。
- 高齢者に対するニーズを踏まえ、介護施設、福祉施設に対して食材の宅配を実施している。

6 今後の展望

- 弁当宅配などの新サービスなどを展開し新規顧客の獲得を図る。
- 介護施設など法人施設に対する配達を図る。
- スーパー撤退地域に対する買い物困難者に対する対応として、移動店舗や団地ステーション事業の展開を図る。

7 参 考

【事業イメージ】



【弁当宅配サービス】



【宅配に使用する配送車】



【問い合わせ先】

コープネット事業連合

住所：埼玉県さいたま市南区根岸1丁目4番13号

電話：048 - 839 - 1371